

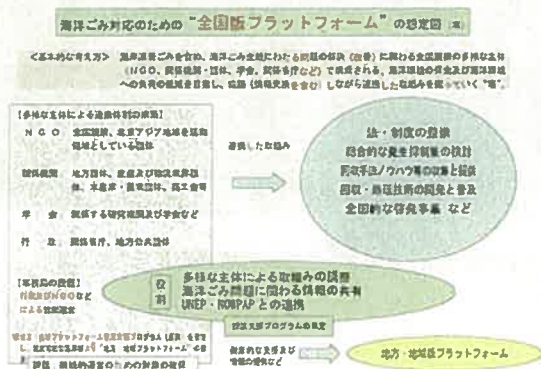
検索欄

ホーム >

海ごみプラットフォーム・JAPANとは

一般社団法人JEAN (以下JEAN) では、社会的に重要な問題と認識されはじめた海洋(漂流・漂着)ごみ問題への対応を促すため、他の団体や地方自治体と協力し、2002(平成14)年より毎年、「島ゴミサミット」(現在の海ごみサミット)を開催してきました。これまでの討議では、対策に向けたモニタリング体制の構築と共に、関係者による情報共有と対策推進の「場」(プラットフォーム)が必要であるとの意見が各方面から提示され、2006(平成18)年、JEANが国土交通省河川局海岸室と共催した「第3回きれいな海辺アクトフォーラム」において、関係者一同によりプラットフォームの設置が望ましいとの認識で一致しました。その後、JEANでは、プラットフォームのイメージを関係者で共有化していくねらいも込めて、自由な意見交換、情報共有等を図っていく場として「海ごみ問題に関する関係者懇談会」を開催(全6回)してきたところです。

このような流れの中、2006(平成18)年、国は関係省庁の局長級による「漂流・漂着ゴミ対策に関する関係省庁会議」を設置し、政府としての対応が始まるようになりました。しかし海洋ごみ問題の深刻化は、日々進行し、早急にその対応と関係者による協議の「場」の設置が必要となってきたことから、JEANでは、2007(平成19)年5月、「海ごみプラットフォーム・JAPAN 始動させるためのシンポジウム」を開催し、以後JEANが開催を呼びかけていくかたちで、「海ごみプラットフォーム・JAPAN」をスタートさせました。その後、第1回目の「海ごみプラットフォーム・JAPAN」は、2008(平成20)年2月、環境省の「漂流・漂着ゴミ対策に関する情報交換会」と合同で開催されました。



一方、「第3回きれいな海辺アクトフォーラム」では、全国規模のプラットフォームを有効的に機能させるため、それと併設する地域版プラットフォームの必要性も提起されました。これを受け、山形県において地域版プラットフォーム「美しいやまがたの海・プラットフォーム」が設置されました。このプラットフォームは、2009(平成21)年7月に制定された「海岸漂着物処理推進法」において都道府県が設置を進めている「海岸漂着物対策推進協議会」のモデルとなりました。

本ウェブサイトは、「海ごみプラットフォーム・JAPAN」の情報共有の場として設置されたものであり、全国の海ごみに関する情報を収集し、皆様に発信してまいります。

<資料：第3回きれいな海辺アクトフォーラム資料より>

- 全国版プラットフォームイメージ図 (PDF: 225KB)
- 地域版プラットフォームイメージ図 (PDF: 274KB)



PDFファイルです。
閲覧・印刷・ダウンロードには、アドビシステムズ社から無償提供されている Adobe® Reader™ プラグインが必要です。



クリーンアップ会場はこちら

お知らせ

- facebook「海ごみプラットフォーム JAPAN」スタート
- 一般社団法人 JEAN ウェブサイトリニューアル
- ICC (国際海岸クリーンアップ) とは
- 海ごみプラットフォーム・JAPAN 利用方法
- 海ごみプラットフォーム・JAPAN 運用開始

一覧ページへ

Vertical sidebar containing links to: 震災起因漂着物情報サイト, 美しい海をこどもたちへ (JEAN logo), 一般社団法人 JEAN, クリーンアップ用具・キャプテンマニュアルの通販 (JEAN STORE), and Marine Litter News.

↑このページの先頭へ



ゲストさん、こんにちは！

[ログインはこちら](#)



初めの地点を表示

地図上のマーカーをクリックすると、登録されたごみの情報が表示されます



水辺の散乱ゴミの指標評価手法(海岸版)
 本サイトは、国土交通省とプロジェクト保津川が開発したものです
 Copyright 2012 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
 All Rights Reserved.
 Copyright © 2007-2012 Save Hozu River Project.

水辺の散乱ゴミの指標評価手法は、国土交通省東北地方整備局、
 JEAN/クリーンアップ全国事務局(現一般社団法人JEAN)及び特定非営利活動法人
 パートナーシップオフィスが2004年に協働で開発したものです。



ゲストさん、こんにちは！

[ログインはこちら](#)



初めの地点を表示

地図上のマーカーをクリックすると、登録されたごみの情報が表示されます



水辺の散乱ゴミの指標評価手法(海岸版)

本サイトは、国土交通省とプロジェクト保津川が開発したものです

Copyright 2012 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

All Rights Reserved.

[Copyright © 2007-2012 Save Hozu River Project.](#)

水辺の散乱ゴミの指標評価手法は、国土交通省東北地方整備局、JEAN/クリーンアップ全国事務局(現一般社団法人JEAN)及び特定非営利活動法人パートナーシップオフィスが2004年に協働で開発したものです。



地方 ▼ご選択ください ▶ 都道府県 ▼ご選択ください ▶ 河川 ▼ご選択ください ▶
 ゲストさん、こんにちは！ [ログインはこちら](#)



初めの地点を表示

地図上のマーカーをクリックすると、登録されたごみの情報が表示されます



水辺の散乱ゴミの指標評価手法(海岸版)
 本サイトは、国土交通省とプロジェクト保津川が開発したものです
 Copyright 2012 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
 All Rights Reserved.
[Copyright © 2007-2012 Save Hozu River Project.](#)

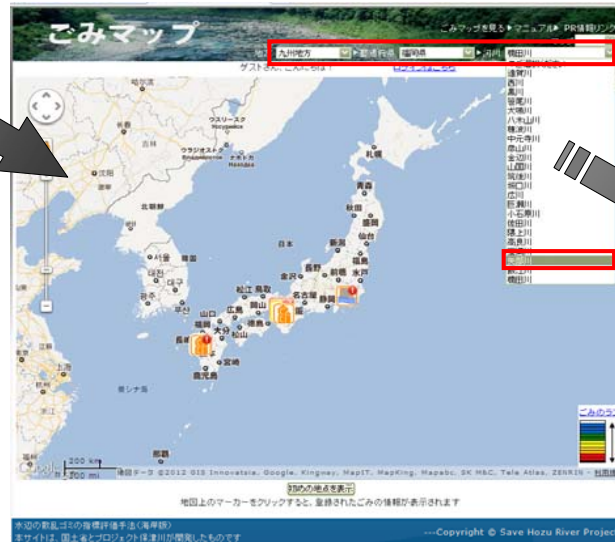
水辺の散乱ゴミの指標評価手法は、国土交通省東北地方整備局、
 JEAN/クリーンアップ全国事務局(現一般社団法人JEAN)及び特定非営利活動法人
 パートナーシップオフィスが2004年に協働で開発したものです。

■ゴミマップ閲覧方法

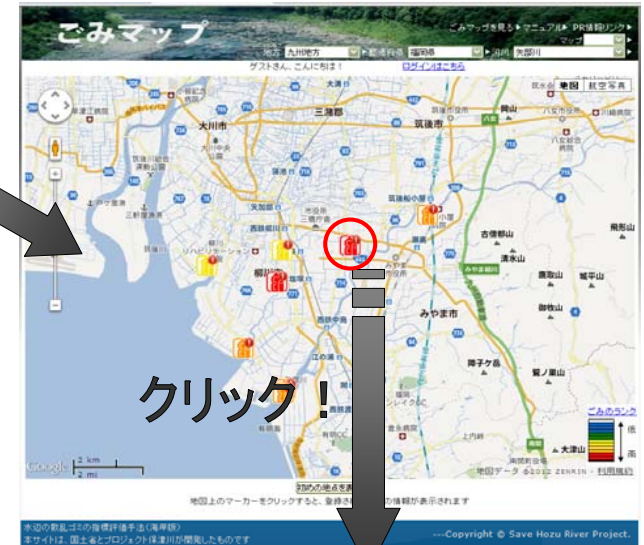
1. 『ゴミマップ』のホームページより、「ゴミマップを見る」をクリック
<http://gomi-map.nilim.go.jp>



2. ゴミ情報を見たい河川を、「地方」「都道府県」「河川」の順に選択する。



3. ゴミマークをクリック



4. ゴミ情報を見ることが出来ます。

※使用中にログオフされることがありますが、その際は再度ログインして利用してください。



■ゴミマップ登録方法(1)ログイン

1. 『ごみマップ』のホームページより、上に記載の『ログイン』をクリック



2. ユーザー名とパスワードを入力

ユーザー名: *****
パスワード: *****

ブラウザによって、表示が少し違う場合がありますが、各自のユーザー名とパスワードを入力してください。

ログイン名:
パスワード:
ログイン

戻る

[パスワードを忘れた方へ](#)

「ログイン」をクリック!

3. ログイン完了
閲覧ページとの違いは、下の赤い○3箇所となります。



【ユーザーとパスワードの登録方法】
ユーザーとパスワードは事前に登録しておく必要があります。

※使用中にログオフされることがありますが、その際は再度ログインして利用してください。

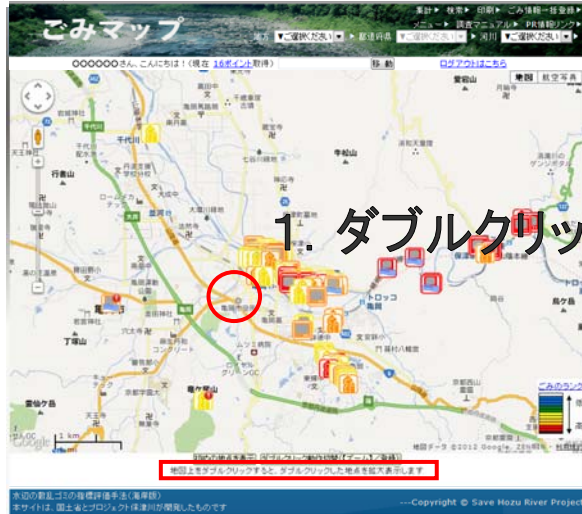
■ゴミマップ登録方法(2)場所選択

1. ゴミを登録したい場所を探す

「ズームイン」→該当する地点をダブルクリック

「移動」→地図上でドラッグ

※画面下が『地図上をダブルクリックすると、ダブルクリックした地点を拡大表示します』と表示されている時



1. ダブルクリック!

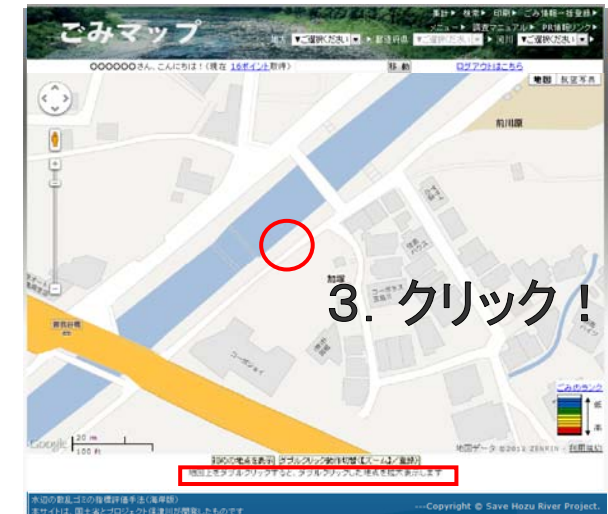
2. ゴミを登録したい場所が決まったら、『ダブルクリック動作切替(ズーム/登録)』をクリックする。



2. クリック!

3. 画面下に『地図上をクリックすると、クリックした地点にごみ情報の登録が行えます』と表示されたら、ゴミを登録したい場所をクリックします。

※ 高水敷が広い河川の場合、登録位置はなるべく高水敷の中央付近に設定してください。



3. クリック!

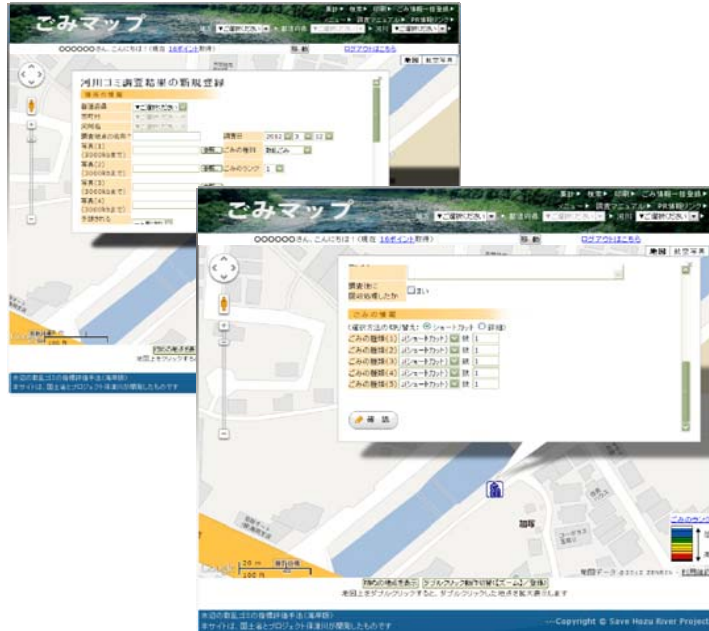
4. ゴミを登録したい場所をクリックして、右記のような吹き出しが出たら、登録が行えます。バルーン上でドラッグすると、バルーンを移動することができます。



バルーン

■ゴミマップ登録方法(3)ゴミの登録

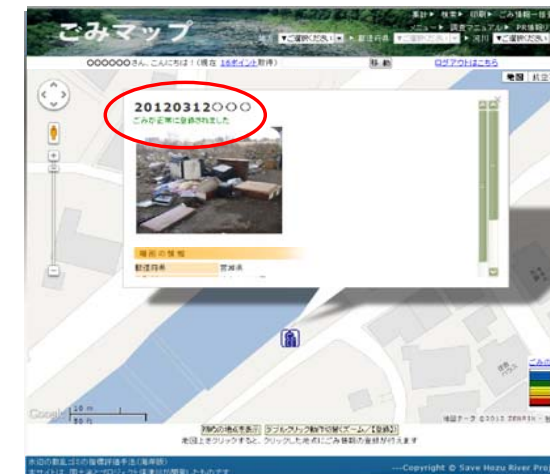
1. ゴミの情報を入力します。
(下記のうち、「ごみの情報」は入力必須項目ではありません。)
各項目は、下の表に沿って入力してください。
入力後、『確認』をクリック



2. 入力した内容に間違いがなければ、『登録』をクリック



3. 画面に『ごみが正常に登録されました』と表示されれば登録完了です。



場所の情報	
項目名	内容
都道府県	該当するものを選択する
市町村	該当するものを選択する
河川名	該当するものを選択する
調査地点の名称	地名など。調査日も含めた名称にすると良い。 ただし、産廃の場合は個人が特定される名称はつけない方がよい。
写真	4枚まで。サイズは1枚あたり3MB以下。
調査日	ゴミを発見した日
ごみの種別	散乱ごみ／投棄粗大ごみ／漂着粗大ごみ
ごみのランク	0～10(「水辺の散乱ゴミの資料評価手法(海岸版)」に準拠)
危険物の有無	有／無
右岸／左岸	左／右／区別なし
予想される投棄時期	1ヶ月以内／1年以内／それ以前
調査地点が代表する距離	距離がわかれば入力
コメント	
調査後に回収処理したか	ゴミ処理を済ませた場合、チェックを入れる

ごみの情報(入力必須項目ではありません:特に入力不要です)
『主なごみの種類/数』を入力する。(ごみの種類は別紙JEANの分類による)

ごみの種別やごみのランク等の詳細については、別途調査マニュアルを参照下さい。

■ゴミマップ登録方法(4)ゴミ情報の追加・修正

1. 管理者ログインした状態で、吹き出しを表示させます。
 - ・バルーンをクリックして表示
 - ・(3)の登録の続きから表示
どちらでも同じです。

ゴミの位置は、バルーンをクリックし、ドラッグ&ドロップで自由に変更可能です。

2. 該当する情報の追加・修正を行います。

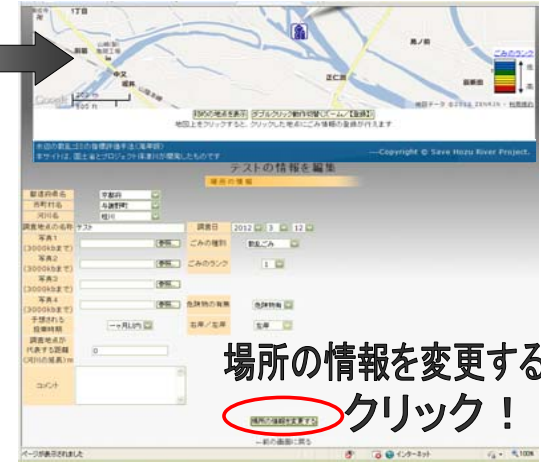
1) 処理済みにする



2) 場所情報の編集



編集終了後『場所の情報を変更する』ボタンをクリック



3) ごみの追加と削除



編集終了後、『ごみを追加する』ボタンをクリック



4) この場所の情報をすべて削除
※通常は使わないで下さい！



■ゴミマップの印刷方法

1. ログオンした状態で、右上の「印刷」をクリックします。



2. 項目選択後、「印刷」をクリックします。



検索条件を変えることで表示する情報を選択することも可能です。

登録したゴミの情報をマップ上で印刷したい場合に使います。
例えば、印刷したゴミマップを使って、傾向を分析し、対策を検討する際のマップとして活用することも可能です。



■ゴミマップのデータ検索・表示方法

1. ログオンした状態で、右上の「検索」をクリックします。



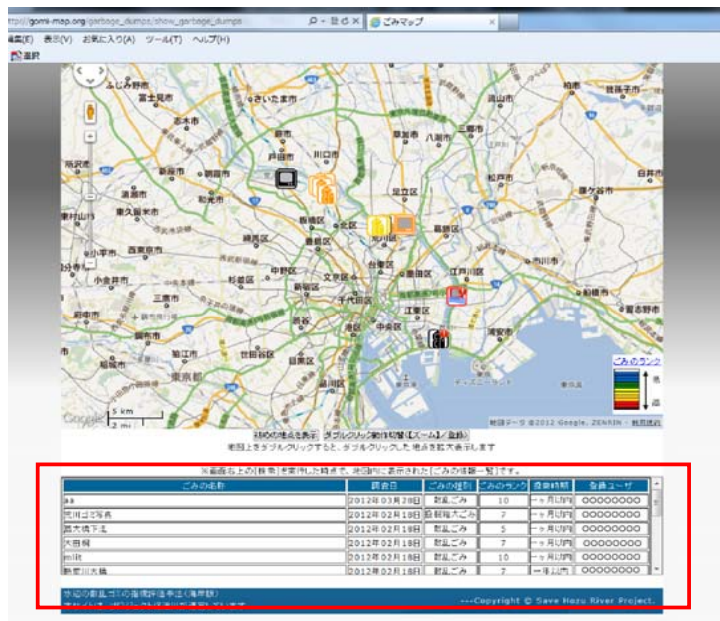
クリック！

2. 項目選択後、「検索」をクリックします。

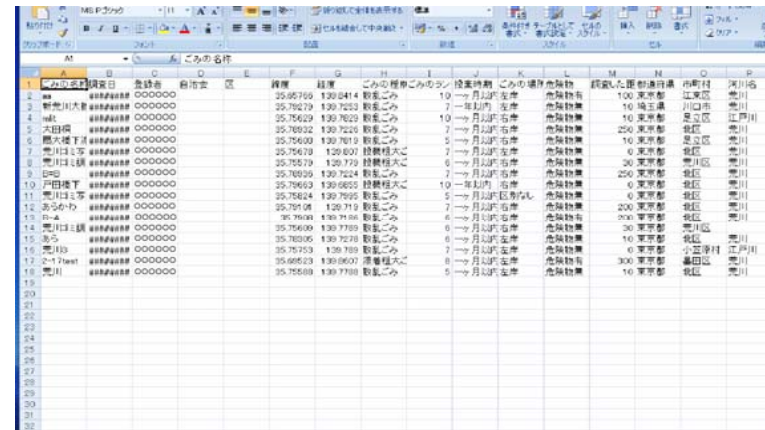


クリック！

※「地図表示範囲内のごみ情報一覧を表示」を選択した場合



※ゴミ情報CSVを選択すると、CSVファイル(エクセル)をダウンロード出来ます。



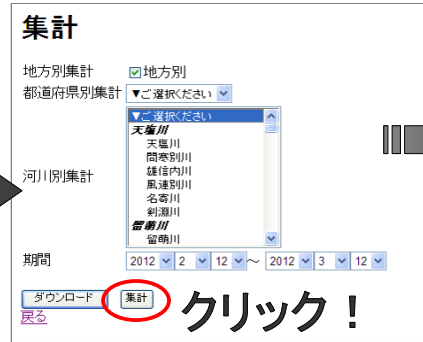
■ゴミマップのデータの集計方法

1. ログインした状態で、右上の「集計」をクリックします。

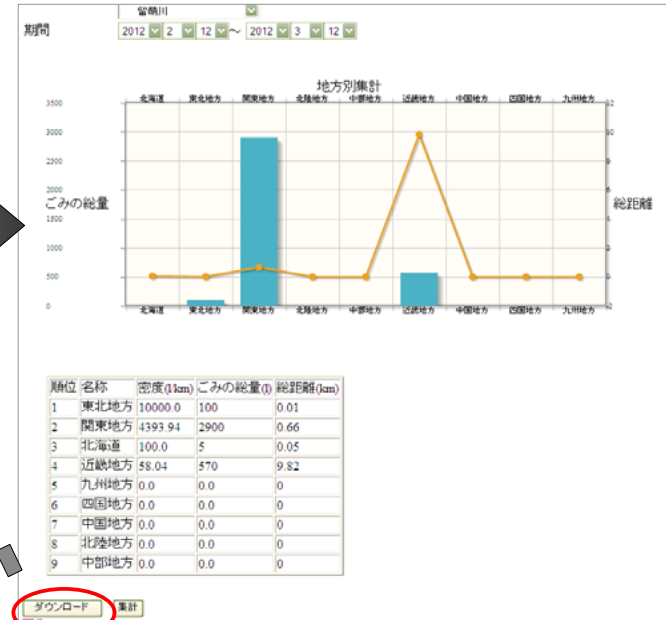


2. 項目選択後、「集計」をクリックします。グラフ及び表が作成されます。

※適宜期間を選択してください。



※地方別集計を行った場合の表示例



3. 「ダウンロード」をクリックすると、CSVファイルが作成されます。

クリック!

ダウンロードする際は、集計条件を再度確認してください。

順位	名称	密度(/km)	ごみの総量	総距離(km)
1	関東地方	6994.57	11261.25	1.61
2	近畿地方	862.06	3663.75	4.25
3	北海道	0	0	0
4	九州地方	0	0	0
5	四国地方	0	0	0
6	東北地方	0	0	0
7	中国地方	0	0	0
8	北陸地方	0	0	0
9	中部地方	0	0	0